

～実りある学生生活を～



学長
秋山 實利

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

大きな夢と希望を持ち、この広島国際大学で学生生活をスタートさせる新入生のみなさんを教職員一同、心から歓迎いたします。

本学は、2013年に開学15周年を迎え、新たに7つの専攻が誕生し、医療系総合大学としての一步を踏み出すこととなりました。大きな教育改革として、2013年度から専門職連携教育（IPE）を導入し、「健康・医療・福祉に関わる分野の専門職の仕事についての理解を深め、専門職が連携するチーム医療」を考える機会を設けるとともに、新たな学生支援組織として、ボランティアセンター、障がい学生支援室および総合教育センターなどを設置し、これまで以上にきめ細やかな学生支援と教育サポートを行う体制を整えました。

さらにキャリア教育の一環として、就業力育成システムを全学に導入し、低年次から就職への高い意識を養い、働くことの意義や重要性を考えてもらう教育を始めています。

さて、新入生のみなさんは、新たに大学生活がはじまり、不安もあると思いますが、そんな時は、学生で組織するピアサポーターや教職員に相談してください。必ず、みなさんの支援者として、大学生活をサポートしてくれるでしょう。まずは大学生活に慣れ、失敗を恐れず何事にもチャレンジしてください。そして数多くの経験を通して、自分の成長に結びつける努力をしていただきたいと思います。

この広島国際大学で、大きな夢の実現に向けて、実りある学生生活を送られることを心から願っています。

学生のみなさんの成長をサポートします！

医療福祉学部医療福祉学科の加賀谷です。2013年4月より学生部長に任命されました。よろしくお願ひします。

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。また、在校生のみなさんも新たな気持ちで新年度を迎えていることと思います。新入生のみなさんは大学生になった今、何をやりたいと思っていますか。勉強はもちろんですが、「クラブを頑張りたい」、「友達をたくさん作りたい」、「一人暮らしで自立したい」、「アルバイトをして社会経験を積みたい」など、夢や希望に満ち溢れていることでしょう。在校生のみなさんも、「今年度は新しいことにチャレンジしよう」と考えているかもしれませんね。

夢や希望に向かって何らかの行動を起こすこと、それはみなさんの成長につながることで。一方で、学生生活の様々な場面で不安を感じることもあるでしょうが、その不安を解消することもみなさんの成長の糧になります。

学生部には学生課、呉学生課、保健室などがあり、みなさんの活動や心身の成長に役立つ多くのプログラムを企画しています。学生のみなさん、ぜひ学生部の各部門の窓口足を運んで、いろいろ相談してください。学生部の職員が一丸となってみなさんの成長を支援します。



学生部長
加賀谷 有行

学部長 メッセージ



保健医療学部長
熊谷 孝三

保健医療学部へのご入学おめでとうございます。みなさんは、いのちの尊厳を重んじて豊かな人間性を求め、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、救急救命士をめざして勉強することになります。また、最先端医療に対応できる医療人として必要な教養、基礎力、実践力、問題解決能力を身につけなければなりません。そして、臨床現場において常にいのちのそばにいたいことを思い、病む人の気持ちが分かる医療人になることを期待しています。



総合リハビリテーション学部長
南山 求

総合リハビリテーション学部へのご入学おめでとうございます。本学部での学修目的は高齢者や障がいのある方一人ひとりの問題を見つけ、その解決能力を培うことです。そのためには専門的な言葉や内容に出会う必要があり非常な戸惑を感じるでしょう。そのような環境にあるみなさんの理解を助けることに、教職員一同は工夫や努力を惜しみません。みなさんが孤立せずに楽しい学生生活を過ごせるよう、家族・友人そして教職員が見守っています。ともに頑張りましょう。



医療福祉学部長
吉川 眞

医療福祉学部へのご入学、おめでとうございます。これからの4年間、みなさん一人ひとりの“福祉”を高めるために、専門の勉強はもちろんですが、ゼミ活動、ボランティア活動、アルバイトなど、様々なことに積極的にチャレンジしてみてください。決して楽なことではありませんが、それらの経験は“福祉”に携わる上で不可欠なあなたの“力（Power）”を強めるとともに、あなたが持っている“温かさ（Hospitality）”を芽吹かせてくれるはずですよ。



医療経営学部長
宇田 淳

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。今は、きっと医療経営学部において学んでいくことに、大きな期待を抱いていることでしょう。困窮する医療を支える優秀なマネジメント人材として、自ら考え、判断し、行動することができるよう、自己を磨いてほしいと思います。教員一同は、現場重視の実践的な指導および教育と学生生活をサポートします。今後の4年間で、どれだけ成長するか、教職員一同、楽しみにしています。



看護学部長
島谷 智彦

ご入学おめでとうございます。教職員一同、みなさんを心から歓迎いたします。

大学では、専門分野の知識に偏らず、幅広い教養とコミュニケーション能力を身につけてください。友人や教職員との触れ合い、課外活動、ボランティア活動、アルバイトなどのさまざまな経験は、すべて人生の糧になることでしょう。

「光陰矢の如し」ということわざのように、4年間はあっという間です。今日のこの気持ちを忘れずに頑張ってください。



心理科学部長
森本 修充

みなさん、ご入学おめでとうございます。新しい季節が始まりますね。教員、職員ともども新たな気持ちでみなさんをお待ちしていました。これから新しいこと、新しい人との出会いの中で、みなさんは多くのことを学び経験していくことになります。心理科学部では、社会で「生きる」知識としての心理、コミュニケーションを学びます。自己を知り、他者を知り、自他の関係や置かれている状況を理解し、適切な判断と決定を行い、希望を持つための心理とコミュニケーションです。まったく「新しい」始まりです。



薬学部長
宇根 瑞穂

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

薬学部6年制も定着し、薬剤師に寄せられる社会の期待も大きくなってきました。みなさんには6年間多めに勉学に励んで専門的知識を深めて頂くことを期待しておりますが、幅広い教養を身に付けて人間的にも大きくなって頂きたいと思います。サークル活動やボランティア活動を通して、多くの仲間と交流することも大切なことです。10年目を迎えた本薬学部の伝統を共に築いていきましょう。

『専門職連携教育 (IPE: Interprofessional Education)』がスタート!

「専門職連携教育」とは、健康・医療・福祉分野の専門職者が連携およびケアの質を改善するために、同じ場所で共に学び、お互いから学び合いながら、お互いのことを学ぶこと。チーム医療に欠かせないスキルを向上させます。

- Step1 他職種理解「専門職の仕事を理解する」
- Step2 チーム医療の理解「チーム医療の定義や知識を学ぶ」
- Step3 コミュニケーション「専門的な用語を用いたコミュニケーション」
- Step4 専門職連携演習「サービス利用者のケアについて議論する」

健康・医療・福祉分野で相互に連携できるプロフェSSIONALの輩出

表紙イラスト
川崎 亜衣さん
(感性デザイン学科4年次)



2013年度入学生から『成績評価基準』が変わります。 これに伴い、GPA制度およびキャップ(CAP)制を導入します! (注: 2013年度入学生から適用、2012年度以前入学生は変更ありません)

①『成績評価基準』の変更に伴い、成績評価は「5・4・3・2・1」から「S・A・B・C・D・E」になります。

表1【2013年度入学生から適用します】

可否基準	評価	評価基準	GP
合格	S	100～90点	4
	A	89～80点	3
	B	79～70点	2
	C	69～60点	1
不合格	D	59～30点	0
	E	29～0点	0
	*	評価不能	-

表2【2012年度以前入学生は変更ありません】

可否基準	評価	評価基準
合格	5	100～80点
	4	79～70点
	3	69～60点
不合格	2	59～30点
	1	29～0点
	*	評価不能

②『GPA (Grade Point Average)』制度とは、授業科目ごとの成績評価を成績ごとに、表1のGP (Grade Point) に従ってポイント化し、以下の計算式によって算出した単位あたりの平均ポイント (GPA) により成績管理等の基準として用いる制度です。

GPAは、自分自身の学内での成績を客観的に判断する指標や、履修申請や学修計画をたてる際の判断基準として活用できます。

$$GPA = \frac{4 \times S \text{の単位数} + 3 \times A \text{の単位数} + 2 \times B \text{の単位数} + 1 \times C \text{の単位数} + 0 \times D \text{の単位数} + 0 \times E \text{の単位数}}{\text{履修登録科目の総単位数(成績が「*」の科目の単位数も含む)}}$$

③『キャップ (CAP)』制とは、単位の過剰登録を防ぐため、1学期間に履修科目登録できる単位の上限を設ける制度です。履修申請した科目をすべて受講し、成績評価を受けるための十分な学修時間を確保することが目的です。

『総合教育センター』が開設されます!

東広島キャンパス(1号館2階)を拠点に、呉キャンパスと広島キャンパスにも総合教育センターが開設されます! 英語が得意で海外留学を考えている方、あるいは英語が苦手という方も、ぜひ、総合教育センターをご活用ください。また、これまでリメディアル学習支援室を利用されていた方も、引き続き総合教育センターをご利用ください。